常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番

呉服 服地
純毛新型セーター展示中
産地メーカー提供品
毛布 東洋紡 鐘紡 日紡製品
佐川呉服店 平市五丁目電1486

未開の地に苦節十年
業績賛え開拓部落祭

……引揚者や戦災者そして農家の二、三男坊を救うため開拓部落設置法が施行されてから今年で満十周年を迎えたので平農地事務所では記念行事として十一月中旬から開かれる産業文化祭と併行して開拓部落祭を行い開拓者の苦難の業績を賛えることになつたが、同所では……この行事に先立ち石城郡内の開拓部落の苦難の道を振り返つた次のような白書を発表した……

十年の歩み

戦前の開拓部落は田人村など僅に三部落で戸数も三十戸ほどでいずれも農家の二、三男坊によるものだつた、ところが終戦にともない東京など都会から爆撃で焼出された戦災者、異国からの引揚者などがどつと郷里の農山村に引揚げ開拓地入植を望んでいたため同法案が施行され郡内ではおよそ一千町歩に上る耕地に適した山や平地がこれらの人に解放された、しかし解放されては見たものの五年も六年もかゝつて掘り起して耕地にしなければならないうえに肥料不足から実入りが悪くこのため極度の食糧不足に陥入りさらに病魔に襲われて落後者が続出し開拓部落の建設に大きなひびを見せ始めた しかしこの開拓者の姿を見た一般農家などから同じ同業の者が落ぶれて行く姿を見るにしのびないと開拓者に対する政府の援助を求めたので昭和二十四年ころから一部法立が改正されるなどして救済法が行われたため二十五年ころからようやく立直りを見せ今では開拓部落は田人村貝塚など二十一組合六百二十九戸(家族二、八三〇人)

開拓面積は予定地の六割の六千七反歩に達し家畜の飼育は乳牛三十六頭、和牛百九十二頭、馬八十四頭を始めめん羊、山羊、豚、鶏、兎など四千六百五十頭匹さらに住宅も入植者の七十三パーセントの五百五十六家庭が本建築の住宅に住むようになつた。仮住宅に住んでいる家庭も七十三戸ある。

しかし耕地などは寒冷地帯のため冷害に見舞れ作物が全滅に瀕することは度々でこのため田人村など好いところでも小麦の反収一反歩五俵(一俵の価額二千円)で悪い川前、山田などは好く取れて二俵から最高三俵で部落民の大部分は生活扶助を受けなければ生活出来ない状態にある、また医者や学校が二、三里も離れ病人のほとんどは最悪の場合にしか医者にかからず子供達学校に行きたがらないで困るという。

大臣賞など傳達
縣労働衛生大会開く

第六回全国労働衛生週間は十月一日から一週間全国一せいに行われ各事業所にはポスター、標語、バツチ、安全標旗などを掲げ衛生管理の徹底を図つているが、今日六日午前十一時から平市公会堂で福島県労働衛生大会を開き労働大臣代理及川労働衛生課長補佐、萱野福島労働基準局長が臨席して、さきに労働大臣から努力賞を贈られた日本鉱業高玉鉱山に賞状賞品の伝達式、また福島労基局から日本水素ほか二カ所に努力賞、福島労基局長日東紡柳沼氏に功績賞、平労基署長に品川白煉瓦他一カ所、福島県産業安全衛生協会連合会賞は東地配電常水鉱信氏外二十一名に賞品並に賞状が贈られた。

また県大会に引続き午後三時からは大会催しとして各事業所従業員、家族など大勢を招きドレミファ大学、職場アベツク三つの歌など多彩なプログラムを折込み盛会裡に幕を閉じた、平労基署管内の災害事故は炭砿地帯漁港などを控えているだけに県下随一と有難くないレツテルをられ、今年上半期の事故累計は死亡者九名一週間以上の負傷者一千六百十六名、一週間以内七百六十一名と大量の負傷者を出している。

平労基署では今年は有難くない汚名を返上しようと年度初めから署長以下全員が各事業所の査察、事故防止、衛生管理の指導に努めた結果、災害もグウント減少して昨年度と比べて死亡者は十九名八月以上の災害件数は百七十四名、一週間は二百六十三名に減少し、とくに炭砿関係の除いた死亡者は二十三名と云う数字を示している。

小供銀行問題

流用者は樋口教諭
教委発表 處置に窮しデマる

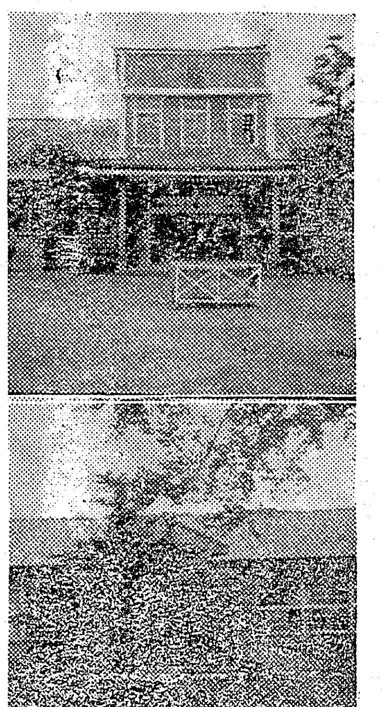
内郷市高坂小学校の子供銀行の金を依員の教諭と校長とがぐるになつて流用したと言う容疑で内郷署が参考調査を進めていた事件は県教委石城出張所でも捨て置けず、五日午後八時から平市松ガ岡公園内ときわ亭に佐久間県教委出張所長、斎藤(内郷)根本(常磐)両市教育長、滝常磐教育委員、内郷教育長ら五名が集り、噂さの猪井校長(現湯本一中校長)及びコドモ銀行係員ひ口和夫教諭の両名を呼び寄せて非公開で事情を調査した結果、コドモ銀行預金の流用の点は

▽廿八年十月から廿九年一月までの間に数回にわたつて一万五千円▽卅年七月に五万四百三十八円、の二度にわたりひ口教諭が借金返済に流用したことを自供、猪井校長は関係のなかつたことが明らかになり、その他の問題もひ口教諭の出歟羅自放送だつたことが判明、六日正午次の如く佐久間所長から事の真相が記者団に発表された。記者団に発表された佐久間所長との一問一答は次の通。

(問)コドモ銀行預金の流用の事実は
(答)樋口君が廿八年十月から廿九年一月までの間に一万五千円、卅年七月に五万四百三十八円の二回流用し借金の返済に当てたと言つている。校長(猪井)は全く関係ないことが明らかになつた
(問)常陽銀行から七万円を借りた問題は
(答)猪井校長が借主で、ひ口君が保証人でかり、そのうち校長が三万二千円、ひ口君が三万六千円を使つている。
(問)子供銀行をもつて来るから貸してくれと言つた噂さがあるが
(答)銀行ではひ口君が保証なら貸すと言い、子供銀行を預金すると云々と言うことは全くないと両人ともはつきり言い切つている
(問)猪井校長が石炭販売をしてリベートをとつたと言う噂は
(答)小高町の三沢某から校長が世話を依頼され、ひ口君の義父に頼んで一車送炭したことがあつた金は直接買主から義父に払込んであり、校長はリベートをとつていない。
(問)ひ口は校長宅の電話代金を払わされたと言つているが
(答)二万七千円でひ口君名儀で購入し、校長からひ口君が五万ほどかりがあつたのでそれと差引きしてひ口君が払つたと両人は言つている。
(問)猪井校長は辞表を出したか
(答)辞表は出さない、常磐市教委に対し進退伺いを出したように聞えている、
(問)結論として所長はどう考える
(答)行政的な問題は全くないと言う結論が出たが、道義的には噂にしろ遺憾に思う、ひ口君には金は返済されているのだし依願退職の責任をとつて貰うつもりだ、
(問)その他の問題は
(答)購買部の問題は穴があいていない、みんなウソだ。

植田と泉中学校
産業教育校に指定

勿来市植田中学校=園部校長=と磐城市泉中学校=渡辺校長=はこのほど文部省から産業教育指定校に指定された。これは学校を卒業してからすぐ役立つ職業を身に付けさせるため学校に産業教育の諸設備を完備して義務教育と併行して産業教育を行おうというものでその成果は期待される、


(写真)産業教育指定校に指定された(上)植田(下)泉の両中学校

古河スト回避
会社側、組合要求入れる

古河好間労組では(組合長右中広雄千八百名)去る九月三日充員斗争と併せて企業整備反対斗争を会社側に申入れ東京本社で交渉を続行していたが会社側では組合側の要求はノメヌと物別れになり交渉は暗礁に乗り上げ十月四、五日の各方一時間五十分の時限ストは必至と見られていたがスト突入の直前の四日午前九時会社側は遂に折れて既往の充員協定の期限延長を認めたのでスト突入は一時中止
また古河好間の水害の諸問題は山元協議の条件が出ているので態勢強化の対策を協議中である

結婚式の折詰で中毒

三日好間村上ノ原料理業根本政二さん方で長男の徳義さん(三〇)の結婚式に同家で造つた折詰を食べた花婿の徳義さんはじめ同上ノ原坑夫山口喜四郎さん妻ミノさん(四九)同長男光喜さん(二八)同二男裕幹さん(一九)同上ノ原坑夫馬目利信さん(三〇)同小館西区坑夫佐藤米太さん(五〇)の六名が四日朝方から猛烈な下痢と四十度に近い中毒症状を起し五日朝古河炭砿病院で手当を受けたが、原因は平保健所で調べているが折詰のなかのカマボコが腐つていたものらしい、なお患者は自宅で手当を加えているが生命には別条ない。

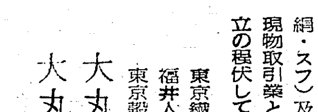
平子に懲役三年
叔母殺しに情状酌量

遠野町入遠野薪炭業平子豊次(五七)の殺人事件判決は五日午後二時から地裁平支部で開かれ、大竹裁判長から懲役三年(求刑七年)の判決を言い渡しがあつた。
去る六月はじめ、同人の叔母多勢さん=当時七十一才=を自宅前の石垣から突き落し、けい骨を折つて死亡させたものであるが、被告は小心な性格なうえ、当時宗教にこり常日頃から意見の合わぬ叔母に「お前のような奴は祈り殺してやる」と言われたのを気に病んでいたこと、普段は真面目な男であつたことなどが情状酌量されたものである

急募看護婦(若干名)
財団法人磐城済世会 松村病院
平市南町電一〇七・一六九六・一八九二

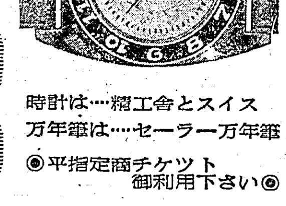
女事務員 女中 雇入度し
委細面談
割烹 湖月
平市田町 電一〇七三番

秋の味覚は 六段最中から
銘菓 六段最中
平凡
平駅前 TEL509



天気予報

(明日)北よりの風曇りがちで朝晩は小雨の降る所もあるが日中は晴まが出るでしょう
(海上)ここ二日位は多少風波がある程度ですが見とおしは悪い

時計の御用命は

時計は…精工舎とスイス
万年筆は…セーラー万年筆
◎平指定商チケツト御利用下さい◎
山崎時計店
平市五丁目 電991番

優生保護指定医
労災保険指定医
内科・外科
産婦人科
放射線科
松尾病院
平市大町五(電一五四番)
院長 松尾正平
副院長 原徳之
医員 松本浩
レントゲン技手 杉田昭二

ごあいさつ

私事長らくの間中華料理東龍軒を経営中は絶大なる御愛顧を頂き有難く厚く御礼申上げます。
扨て今般都合に依り飲食業を廃業致し新しく繊維品(綿糸・人絹・スフ)及び食糧品(大豆・小豆・でん粉)の定期取引並に現物取引業として発足致しました今後共旧に倍し御指導・御引立の程伏して御願申上ます

東京繊維商品取引所会員仲買人
福井人絹取引所会員仲買人
東京穀物商品取引所会員仲買人
大丸繊維株式会社平出張所
大丸食糧株式会社平出張所
所長 鎌田徳三郎
平市中央通り電(一七二六)(一一三六)

看護婦 家政婦の御用命は……電三〇七番へ
労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
(御派出多忙会員募集)

味覚の秋
茸狩御旅行
ピクニツクには是非江戸川の
寿司折料理弁当を
御飯は料理二重折詰百五十円より
釜めし 鍋料理 紅小路 江戸川 電一四五六
寿司 才組小路 江戸川 電一〇二
◎女中さん急募

珠算検定合格者 磐城 (3)

二級 鎌倉清子、山口知子、

三級 新妻紀久子、吉田キヨ子、鈴木勲、丹野正一、藤田茂美、国井昭吉、小野瀬道天、高橋升亮、佐藤長太郎、片寄君枝、石井うた子、大谷英子、菊田ユウ子、伊藤トミ子、河野恵子、鈴木英子、渡辺貴子、山口俊子、佐藤安子、佐藤八重子、曽秋市五郎、坂本勝夫、遠田広、斎藤光子、北郷サワ子、川澄マリエ黒田知子、佐藤三夫、古川真子酒井智子、細田信義、小松徳子小野ミキ子、富山君益、小野孝子、小野智一、馬上忠義、園部ユキ子、国本宰司、渡辺賢一、佐藤アヤ子、坂本アヤ子、小林進

四級 小久嘉子、沢栄子、杉田祥治、志賀義弘、吉田睦子、作山勝子、園部恵子、神白道子渡辺貴子、田村敏子、中田誠一多田美一、鈴木孝夫 武田サヨ子、菊地春海、小泉澄江、佐川通子、大和田修雄、柳内トシ子高木静子、根本久子、松原弘子

五級 沢田和子、吉田和子、宮本葉子、斎藤厚、馬目一、渡辺タカ子、鹿山シズイ、小松義孝、馬目和子、根本久子、片寄多位子、佐藤美代子、中山あさ子

六級 吉田麗子、影山岩子、神部陽一、榎本光雄、安齋テル子、吉田ミチ子、宮本幸子、吉田栄、永山ハツエ、佐川森栄、上野久和子、馬上和子、小野クニ子、馬上芳子、志賀栄子、小野嘉子、小野利雄、伊藤誠、須貝三三夫、古川清一郎、志賀久雄、鈴木芳江、鈴木フク子、関内美子、十屋のり子、高田洋子斎藤厚、佐原厚子、国井美代子、菊池清子、重内要八、永山和江、大平洋子、片寄扱勝、木村勇子、北尾真木子、永久沢洋子、渡辺甚康、若松キヨ子、折笠和一、西山英美子、嶋野照子作山清子、小松正夫、鈴木千恵子小野康夫、松崎悦子、堀江秀夫高野博、坂本勝栄、遊佐佳子、砂石紘子。

佐藤栄子、中田誠一、田辺和子多田美一、作山ミエ子、武田サヨ子、佐川道子、小泉澄江、松家朝子、高野好子、立花健一、小野勇一、作山清子、堀越紘夫片寄敏勝、高木静子、箱崎ミツ子、佐川美代子、斎藤信子

（終）

急増する自動車
県内の三割占める石城

常磐地区総合開発の根幹である産業道路の建設は着々進められ、すでに七分通りが完成、三十三年までには整備された国道と共に産業道路が縦横に走る事になるわけだがこれと平行して常磐地区の自動車もこゝ一、二年の間に急激に増え警察当局や関係者では将来を見越して更に産業道路の開発や県道の整備を進めて行くよう強く望んでいる。

石城財務事務所税務課の調べによると石城管内の自動車数は七月一日現在県内の三割をしめる二千九百五十五台に達し、更に九月末までには三千二百台を突破したものと推定している。これは昨年同期現在の二千三百二十七台を四割弱も上廻っており昨年の山形県内の自動車数にひってきしている、このため自動車事故なども急激に増え今年に入つてから九月末現在までに二百余件の多きに達している。

この自動車を業種別に見ると産業開発、産業誘致などにともない自家用車が七割以上の千九百一台に上つており営業用は千五十四台となつている、更に車種別を見ると商店関係にまで利用されている三輪車がナンバーワンで全自動車の六割五分をしめる千百六十四台、次いで産業の花形となつているトラックの七百五十七台、第三位は最近サツソウと女性を乗せて走り廻つている軽二輪車の四百三十八台、バスが百五十六台となつておりさらに庶民の乗物として普及して来たハイヤー二百三台に乗し上り小型四輪車百四十七台、小型オート二輪車六十五台、その他十台となつている。

加入者優待歌舞伎
簡易保険一兆突破記念

平郵便局後援の簡易保険契約高一兆円突破記念加入者優待演劇の夕は十日、十一日の両日ヒル十二時ヨル五時から平市三夜劇場に歌舞伎界の大御所市川団四郎一行三十七名を招きはなやかに繰り広げる

なお当日はフアンの皆様えの特別サービスとして▽保険料の引下げ断行は何月より実施されたか▽忠臣蔵十九場面（広告欄掲載）に大石良雄が何回出るか!!の懸賞クイズを催し当選者五名には賞金二千五百円を進呈する（正解者多数の場合は抽せん）締切は十日正午、発表は十一日三夜劇場、宛先は官製ハガキにて劇場又は保険課懸賞係まで。

移民希望者受付

被災者救災法による第三回北米カルフオルニヤ移民の選衡会は十月十五日午前十時から郡山市農地事務所で行われるが石城郡内の希望者は市町村役場に申込よう望んでいる、なお現在までの希望者は三名である。

劇団『民芸』十五日公演

平市労働組合協議会、婦人民主クラブ平支部では中小炭砿貧困児童救援と盲ろう学校児童救援資金カンパとして「民芸」を招き十五日ヒル一時とヨル六時からの二回に亘つて平市公会堂で「恐怖」を上演する事になつた。

高校弁論県大会へ
磐城から二君

さきの磐城市高校弁論大会で入賞した小名浜高校三年生玉村光規君と高木宣子さんは七日石川郡学法石川高校講堂で開かれる県下高校弁論大会に出場する、また玉村君と同校三年生加藤美津子さんは九日郡山市郡山高女で開かれる県高連主催の県下高校秋季弁論大会に出場する。

好轉する石炭界
中小炭礦も活氣取戻す

本格的な冬場の需要期を目前にした常磐地区の各中小炭砿では十月に入るとともに石炭の値上げの動きを見せはじめ、今のところ塊、中塊炭はほゞトン当り六百円見当の値上げとなつており、すそもの（約四千五百カロー以下の低品位炭）の雑粉炭は百円程度の値上りになつている、また今までほとんど商品価値のなかつたすそもの塊炭が少しづつであるけれども浴場各種工業の混炭用として売れはじめ炭況好転のきざしを示すものとして注目されている。

一方各山元でも一年中のもうけを稼せごうと大増産に馬力をかけはじめ休職させていた坑夫さんを呼び集めるなど不況のドン底にあえいでいた常磐地区の各ヤマはようやく活況を見せはじめた。

レールドロ捕る

平署では四日午前三時ごろ平市鎌田無職中野五郎(四三)を窃盗現行犯で逮捕した。

同人は平駅保線区からレールの切端十貫目五百円相当を盗み鎌田橋を通行中警邏中の署員に捕まつたもの。

銘菓 六段最中 平凡

貸席 小富 電二〇二番

クツキングスクール
磐城市楠洋裁

磐城市古港楠高等洋裁学院では浜通り初のクツキングスクールを併設毎週一回水曜日昼、夜行うことになつた。

此れは料理専門部で日本、中華西洋各料理製菓等の教授を行うもので、むだのない明日への生活の新鮮味と健康を創り出し家庭生活を豊かにする点は好評を博すもので入学期は十一日となつて居る。

今晩のラジオ

NHK（第一）

6.00 シンプン 子供のうた
6.25 オテナの塔
7.15 録音ニュース
7.30 浪花節演芸会
8.00 歌の花ごよみ
8.30 由起子
9.00 ニュース解説
9.15 のんきタクシー
9.40 時の動き
10.15 邦楽名曲選
10.40 浪花節の聞き方

ラジオ福島

6.05 空の向うに 何がある
6.15 マロニエの木陰
7.10 歌うダイバワ 三輪車
7.30 日東紡アワー
8.00 パンピタン アワー
8.30 浪曲玉手箱
9.00 平凡アワー
9.30 新平家物語
10.05 名作アルバム
10.25 夜の希望音楽会
11.05 浪曲名調アルバム

耳目

○…常磐市湯本で、一応の肩書きをもつていた某氏(四七)が今年の三月ごろ同氏所属の団体に連絡せず市内の立木を無断伐材した事件は記憶に新しいものがあるが、伐材の元となつた女とかけ落ちして以来全く所在不明となり、或いはどこかで死んでしまつたのではないかと世間を騒がせているが…

○…残された妻と二人の子供は食うにくわれず、月々僅かな生活扶助料でやせほそつた生命をつないでいるが、母子にすつかり同情した近所の人達が何かにつけて面倒をみて、「罪を犯した父でも矢張り唯一人の父ちやんだ」と思つて待つている家族をなぐさめているという。

○…問題の父が、土地の芸妓にすつかりまいつてしまい、三日にあけず通いつゞけたので、一時のはぶりはどこえやら、借財は借財を生み、ニツチもサツチも行かなくなつて数石の松立木を切り倒したというが「有名人逃走記」のあらすじであるが、永年つれそつた妻君はそのいたでをうけてか?脳神経がおかし、加えて耳まで遠くなつてしまつた。罪深い老らくの火遊びではある。

品質本位 万年印のゴム草履 万年印ゴム長靴 代理店 横山商店 平市三 TEL94

今晩の映画

●平館 夜の部 六時三〇分 愛慾と銃弾 かりそめの唇 （十一日まで）（電四六六）
●ひかり座 夜の部 六時五三分 黒い街 情事の終り （十日まで）（電一三三八）
●聚楽館 夜の部 七時 宇宙征服 帰らざる河 （十一日まで）（電四七〇）
●世界館 夜の部 六時五四分 愛の歴史 長崎の夜 （十日まで）（電五八）
●民劇 夜の部 七時 アフリカの女王 三人の名付親 （九日まで）（電一三三二）
●東映劇場 夜の部 六時四一分 力斗空手打ち 暴力街 （十一日まで）（電六五）
●四倉町海盛座 夜の部 七時 宵闇街の狼 忘れないよ （七日まで）（電二四二）

秋の栄養は 食肉より 衛生完備 品質本位の 緑屋本店 平市一丁目 電五三九

この秋です 名物若ひな鳥料理を お食事のデパート 前通 出辺 不二屋 電886 1750 TAIRA CHUODORI

簡易保険契約高一兆圓突破記念加入者御優待演劇の夕

幕なし廿五段返し
元禄赤穂 忠臣蔵
二度と見られぬ豪華な舞台
東京より持参の大道具装置
団十郎改め 市川団四郎 市川初猿
後藤改め 中村扇玉 河原市松 片岡重秋

近代的の舞台装置と照明効果新構想の義太夫と和洋合奏絶対に他の追従を許さぬ内容に御期待を乞う!

平市初お目見得特別大興行
一行三十七名荷物三十五個大興行

昼の部
初日狂言 忠臣蔵 幕間なし全通し
二役早替り（女猿丈）
お七吉三 人形振り
昼の部忠臣蔵（第一部）特別サービス

夜の部
おその 半七 三勝 半七 二役早替り（女猿丈）
酒屋の段
昼の部忠臣蔵（第二部）特別サービス

二日目狂言 ◎皆様より御希望の狂言を上演します劇場あてに御投票下さい発表は十日夜

懸賞
◎保険料の引下げ断行は何月より実施されたか
◎忠臣蔵十九場面（立看板参照）に大石良雄が何回出るか!!
締切＝十月十日正午 発表十一日於三夜劇場
賞金＝二千五百円（五名様）多数のときは抽選
宛先＝官製ハガキにて劇場又は保険課懸賞係へ

後援 平郵便局
尚平局以外の優待券発行は致しません

10月11・12日 昼夜二回 ヒル十二時 ヨル五時開場
大人二〇〇円 小人五〇円

歌舞伎フアンの熱望により
会場 三夜劇場